



# 平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フーマイスターエレクトロニクス  
コード番号 3165 URL <http://www.fuco-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 武石 健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 藤田 和弘

TEL 03-3254-5361

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年9月期第3四半期の業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	64,516	△14.6	△434	—	70	△94.2	42	△94.5
27年9月期第3四半期	75,542	13.4	779	56.3	1,219	124.1	775	192.4

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
28年9月期第3四半期	17.37		—	
27年9月期第3四半期	315.03		—	

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	22,981		6,891			30.0
27年9月期	35,997		6,948			19.3

(参考)自己資本 28年9月期第3四半期 6,891百万円 27年9月期 6,948百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年9月期	—	0.00	—	35.00	35.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	77,000	△27.2	△900	—	△500	—	△330	—	△134.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期3Q	2,529,100 株	27年9月期	2,529,100 株
28年9月期3Q	67,688 株	27年9月期	67,688 株
28年9月期3Q	2,461,412 株	27年9月期3Q	2,461,440 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成27年10月1日～平成28年6月30日)における世界経済は、米国では緩やかな回復基調が続きましたが、中国および新興国における経済成長ペースの鈍化に加え、英国のEU離脱決定による欧州経済の動揺などにより今後に不確実性が増しております。わが国経済もその影響を受け、先行きが懸念される状況です。

当社が参入しております電子部品業界は、車載用途向け電子部品の市場は堅調を維持しているものの、スマートフォン市場の伸びが鈍化しております。

このような環境の中、当社におきましては、既存取引の強化及び新規顧客の獲得や取扱商品の拡大に積極的に取り組み、収益性の向上を目指してまいりましたが、スマートフォン向け半導体の売上減少傾向が続いたことに加えLCDモジュールの売上も減速しました。

この結果、売上高は645億16百万円(前年同四半期比14.6%減)となり、円高等に伴う採算悪化により営業損失が4億34百万円(前年同四半期は営業利益7億79百万円)発生しました。為替差益が4億81百万円発生したことなどにより、経常利益は70百万円(前年同四半期比94.2%減)、四半期純利益は42百万円(前年同四半期比94.5%減)となりました。

当第3四半期累計期間における事業部門別概況は以下のとおりであります。

#### ① 半導体事業

半導体事業は、当社取扱い製品が採用されているスマートフォンモデルの販売鈍化、生産調整の影響を受け売上高が減少傾向となりました。一方、白物家電や車載用途向け半導体の需要は堅調に推移しました。

以上の結果、売上高は208億61百万円(前年同四半期比26.7%減)となりました。

#### ② LCDモジュール事業

LCDモジュール事業は、最先端技術である薄型化・軽量化・低消費電力化を図ったインセル技術を採用し顧客ニーズに合致した競争力のある製品の販売に継続して注力してまいりましたが、第3四半期会計期間(平成28年4月～6月)においては新製品の一部分が量産立上げできず売上が伸びませんでした。

以上の結果、売上高は254億68百万円(前年同四半期比5.3%減)となりました。

#### ③ パネル事業

パネル事業は、国内パソコン市場の縮小傾向や単価の下落が続く中で、ノートブックパソコンやスタンダードなデスクトップモニター向けの販売数量・金額は減少しました。IT向けの大型・高付加価値デスクトップモニターや大型・高精細パブリックディスプレイの分野での拡販に注力しましたが、売上は微減となりました。

以上の結果、売上高は170億29百万円(前年同四半期比4.7%減)となりました。

#### ④ 電子材料事業

電子材料事業は、スマートフォン用Li-ion(リチウム・イオン)バッテリーセルは新規受注が無く、また有機EL用封止材も顧客の有機ELパネルの販売不振から需要が大幅に減少しました。

以上の結果、売上高は11億55百万円(前年同四半期比49.6%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債・純資産の状況

当第3四半期会計期間末の資産は、売掛金が91億82百万円、商品が27億62百万円減少したこと等により、229億81百万円(前事業年度末比130億15百万円減)となりました。

当第3四半期会計期間末の負債は、短期借入金が増加したこと、買掛金が149億14百万円減少したこと等により、160億89百万円(前事業年度末比129億58百万円減)となりました。

当第3四半期会計期間末の純資産は、四半期純利益により利益剰余金が42百万円増加したこと、剰余金の配当に伴う利益剰余金の減少が86百万円あったこと等により、68億91百万円(前事業年度末比56百万円減)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期の業績予想につきましては、平成28年8月9日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の業績見通しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用

法人税法の改正に伴い「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第3四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

法人税率の変更等による影響

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成28年法律第15号）及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」（平成28年法律第13号）が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の32.3%から平成28年10月1日に開始する事業年度及び平成29年10月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については30.86%に、平成30年10月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等については、30.62%となります。

この税率変更により、繰延税金負債の金額（繰延税金資産の金額を控除した金額）は13,972千円、法人税等調整額が13,866千円それぞれ減少し、その他有価証券評価差額金が106千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,527,319	1,311,979
売掛金(純額)	16,448,139	7,265,715
商品	13,506,462	10,743,899
その他	1,533,132	828,050
流動資産合計	33,015,053	20,149,644
固定資産		
有形固定資産	2,620,722	2,560,065
無形固定資産	8,638	8,504
投資その他の資産	352,601	263,525
固定資産合計	2,981,962	2,832,095
資産合計	35,997,016	22,981,739
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,607,290	5,692,517
短期借入金	5,999,959	8,509,494
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
未払法人税等	255,044	5,197
賞与引当金	43,721	20,822
役員賞与引当金	30,000	—
その他	172,365	107,391
流動負債合計	27,228,381	14,455,424
固定負債		
長期借入金	900,000	810,000
退職給付引当金	91,763	93,538
役員退職慰労引当金	322,802	349,320
投資損失引当金	73,879	—
資産除去債務	30,206	30,540
その他	401,657	351,119
固定負債合計	1,820,309	1,634,519
負債合計	29,048,690	16,089,943
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	550,450	550,450
資本剰余金	2,382,670	2,382,670
利益剰余金	4,038,838	3,995,442
自己株式	△41,153	△41,153
株主資本合計	6,930,805	6,887,410
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,520	4,385
評価・換算差額等合計	17,520	4,385
純資産合計	6,948,325	6,891,795
負債純資産合計	35,997,016	22,981,739

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	75,542,582	64,516,021
売上原価	73,588,741	63,821,756
売上総利益	1,953,840	694,265
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	434,138	416,189
退職給付費用	31,697	24,605
役員退職慰労引当金繰入額	16,916	26,518
賞与引当金繰入額	21,860	20,822
その他	669,602	640,906
販売費及び一般管理費合計	1,174,214	1,129,042
営業利益又は営業損失(△)	779,625	△434,777
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,656	3,757
為替差益	473,418	481,688
匿名組合投資利益	4,381	78,782
その他	30,529	32,323
営業外収益合計	510,985	596,552
営業外費用		
支払利息	61,761	58,759
支払手数料	6,952	7,478
売上債権売却損	2,657	24,707
その他	181	44
営業外費用合計	71,553	90,989
経常利益	1,219,057	70,785
特別損失		
投資有価証券評価損	10,600	4,100
特別損失合計	10,600	4,100
税引前四半期純利益	1,208,457	66,685
法人税、住民税及び事業税	243,905	10,283
法人税等調整額	189,114	13,647
法人税等合計	433,020	23,931
四半期純利益	775,436	42,754

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、「電子部品関連事業」以外の重要なセグメントがないため、記載を省略しております。